

企業の経営に役立つ総合的な情報誌

あきた 商工 Biz⁺ plus

2025年11月発行

Vol.611

秋田県商工会連合会報

奇数月1日発行

発行日/令和7年11月1日

(昭和45年12月3日第3種郵便物認可)

変革に挑戦

元地域おこし協力隊の3人が取り組む
明治時代から140年続く「笠原果樹園」の事業承継

山田 菜々子さん

代表社員
越前谷 淳さん

山田 勝さん

合同会社やっほ〜farm
(白神八峰商工会)

農業に情熱を持つ3人は、八峰町の農業を発展させるため、奮闘しています。

協力隊の活動の中で、町の特産であるカミツレ(カモミール)の栽培から始め、法人化を機に行政や商工会の支援を受け、2025年に歴史ある笠原果樹園を承継。承継後は、新たに加工場を整備し、「峰浜梨」のジュースを開発しました。

将来は、地域の子供たちと共に、果樹園を「テーマパーク」のように楽しく、地域に貢献できる場所になりたいと夢を描き、持続可能な農業ビジネスモデルの構築に取り組んでいます。

「秋田の未来を創る協議会」活動報告

令和6年9月の「代表者会議」で承認された4つのテーマについて、部会を開催し、関係者による意見交換を行いました。

議題及び主な意見は、以下のとおりです。

東能代駅から能代駅間のスイッチバック化

議 題	県北沿線地域の活性化策について
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> 十和田八幡平、森吉山、白神山地といった観光地を連携させ、エリアを横断する人流を創出することで、県北地区の活性化を図る。 スイッチバックは全国的にも珍しいため、鉄道ファンにとって大きな魅力を持つ観光資源として期待できる。



意見発表の様子

秋田港・船川港・能代港の3港連携

議 題	<ul style="list-style-type: none"> 県全体の相乗効果を生み出すための3港連携について 3港関係者による「協議の場づくり」について
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> 洋上風力完成後の将来を見据えて、各港の機能分担と連携策を明確にした「長期のマスタープラン」をつくるのが望ましい。 各港の「港湾計画」とは別の枠組みで、3港連携について検討する場が必要である。



発電事業者の意見発表

人材育成

議 題	<ul style="list-style-type: none"> 企業の人材育成に向けた取組について 若者の地元定着に向けた取組について
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> 大学では、個人や企業の成長による地域の活性化のため、リカレント教育、リスキリング教育(*)を推進している。 業務内容や働き方への理解、学生と共同での課題解決を目的に、計画的にインターンシップを受け入れている。

(※)リカレント教育…社会人の学び直し
リスキリング教育…企業が必要とする新しいスキルの習得



産業界の意見発表

県南広域観光

議 題	広域イベントの開催について
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> 行動に移すことが大事であり、来年度中に開催したい。 体験コーナーの実施など、現地誘客につなげる仕組みが重要である。 事業者が自社の紹介や商談ができるビジネスブースを設置してはどうか。



県南広域観光部会の様子

「代表者会議」の開催予定

開催日 令和7年12月4日(木)

場 所 ANA クラウンプラザホテル秋田

内 容 4つの取組テーマに関する活動進捗の報告と今後の取組の承認

商工会によるマッチングで第三者承継を実現

商工会では、事業承継支援を行っております。

今回は、商工会のマッチングで第三者承継した二ツ井町商工会会員の事例をご紹介します。

会員事業所の取組事例

藤耀ボディー

代表 藤田 裕二さん

所在地 能代市二ツ井町字下野

事業内容 自動車一般整備業

従業員数 1名

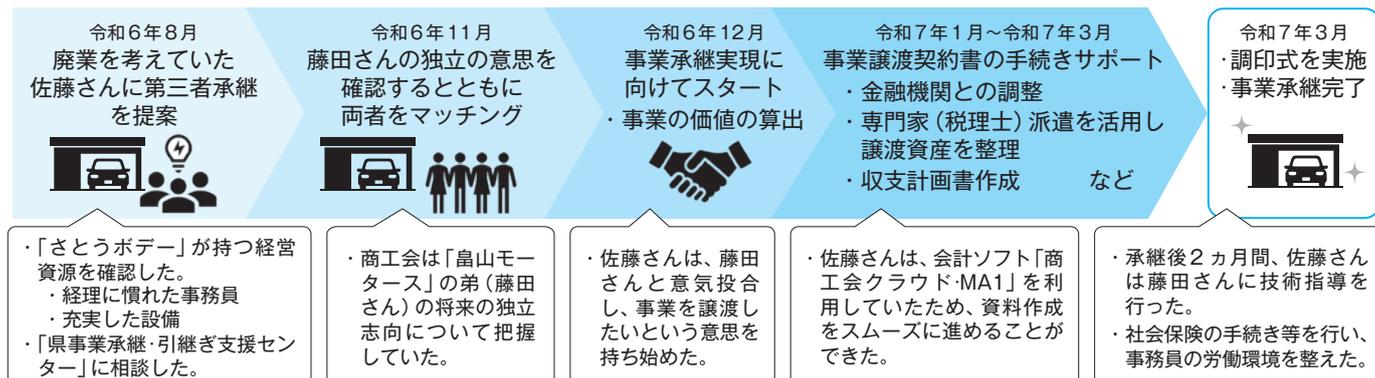


藤田代表(右)と事務員の田村さん

きっかけ

- ・事業承継前、藤田代表は、二ツ井町で兄が経営する「畠山モーターズ」で钣金塗装を担当していた。
- ・商工会と「県事業承継・引継ぎ支援センター」から、同地域にある「さとうボデー」(代表 佐藤正人さん) が事業承継先を探していることを聞いた。
- ・商工会の提案による作業場見学や佐藤さんとの交流を機に、挑戦しやすい環境が整っていることがわかり、独立への意欲が高まり事業承継を決意した。

事業承継支援の流れとポイント



事業者の声 代表 藤田 裕二さん

先代の佐藤さんがこれまでやってきたことを引き継ぐことに、大きなプレッシャーを感じています。引き継いだ今、順調に働けているのは、事務員の田村さんがお客様をよく知っていることや、お客様から信頼してもらっているからだと思います。

まだまだこれからではありますが、今後もお客様のオーダーに尽力し続け、佐藤さんが築いてきた信頼関係を守っていきたいです。



従業員の声 事務員 田村 舞子さん

経営者が交代することには不安もありましたが、佐藤前代表が楽しそうに仕事を教える姿や、藤田代表のお客様への誠実で温かい対応などを見て安心しました。

今の「藤耀ボディー」の姿に佐藤前代表も喜んでいてと思いますし、ここに勤めて良かったと思っています。これからも、藤田代表をサポートできたらと思います。

商工会の声 二ツ井町商工会 榊 英孝 事務長

私たちから見ても、佐藤さんと藤田さんは「優しい人柄」という共通点がありました。承継先が藤田さんに決まった際の、佐藤さんの喜んでた姿が印象的です。今後も引き続き伴走支援をしていきます。

後継者不足が課題となる中で、「県事業承継・引継ぎ支援センター」と連携した支援により、地域の事業所と雇用の維持に貢献できて良かったです。

今回の支援経験を活かし、今後も事業承継支援に積極的に取り組んでいきたいです。



事業承継の現状～早期の計画着手が必要です！～

今回は、事業承継において問題として挙げられる「社長年齢」「後継者不在率」等の状況を紹介します。また、事業承継した社長の就任した経緯と準備期間を類型別に紹介します。

都道府県別社長の年齢が高い県

<表1> 都道府県別社長平均年齢(上位5県)

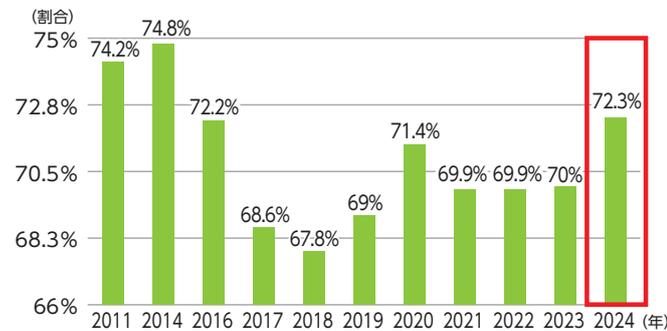
順位	都道府県	平均年齢
1	秋田県	62.6
1	岩手県	62.6
3	高知県	62.5
4	青森県	62.3
5	島根県	62.0

・秋田県の社長の平均年齢は、62.6歳と全国一高くなっています。

※株式会社帝国データバンク 秋田県「社長年齢」分析調査から引用し加工。(2024年)

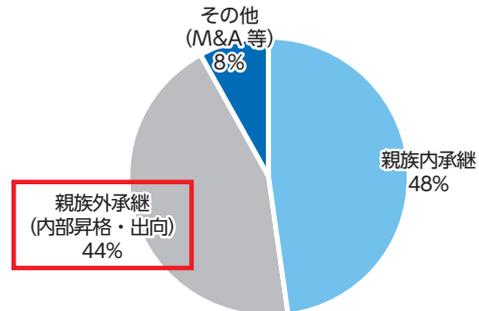
後継者不在率の推移と、就任経緯、類型別事業承継の準備期間の動向

<図1> 後継者不在率の推移 n = 1,920



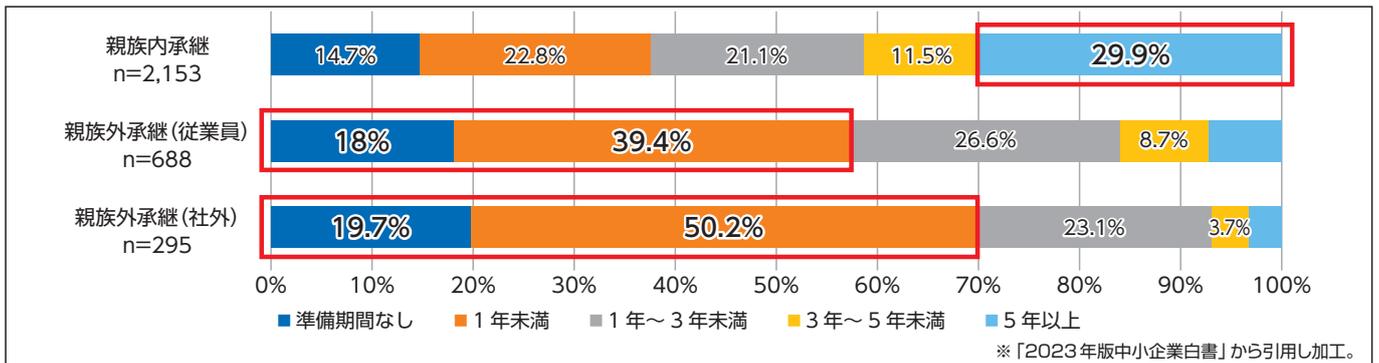
※株式会社帝国データバンク 秋田県内企業「後継者不在率」動向調査(2024年)から引用し加工。

<図2> 就任経緯



※株式会社帝国データバンク 秋田県「社長年齢」分析調査から引用し加工。(2024年)

<図3> 事業承継類型別の準備期間



※「2023年版中小企業白書」から引用し加工。

- ・2024年の後継者不在率は、72.3%であり、調査開始以降で3番目の高さとなっています。
- ・交代した社長の就任経緯は、「親族外承継」が44%であり、全体の約半分を占めています。
- ・事業承継の準備期間は、「親族外承継」は、準備期間が「1年未満」の割合が高く、「従業員」への引継ぎが57.4%、「社外」への引継ぎが69.9%と高い割合を占めています。
- ・他方、「親族内承継」は、準備期間が「5年以上」の割合が高く、「従業員」や「社外」への「親族外承継」と比較して事業承継までの準備期間が長いことが分かります。

まとめ

- ・県内企業の社長の平均年齢は、全国一高くなっており、事業承継が深刻な課題であることが分かります。
- ・「親族内承継」は、時間がかかるため早期の準備着手が必要です。
- ・他方、「親族外承継」は全体の約半数(44%)に上っており、双方をマッチングする取組の重要度が増しています。

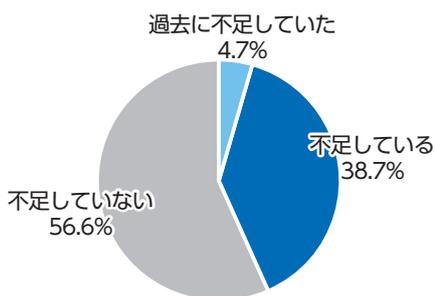
商工会地域で人手不足が深刻化2,084社、4,561人超の不足 754社が事業継続に影響

昨今、「人手不足」が深刻な経営課題となっていることから、県内21商工会では、5月から8月にかけて全会員事業所を対象とした、人手不足の現状と支援ニーズに関する調査を実施しました。調査結果の概要をご報告します。

従業員が不足している事業者

・調査事業者数 11,529社 うち正社員(※1)がいる会社 5,378社
正社員がいない会社 6,151社
※1 正社員とは、雇用保険被保険者

<問1> 従業員は不足しているか n=5,378



<問2> 不足している業種と職種(上位3項目) n=2,084

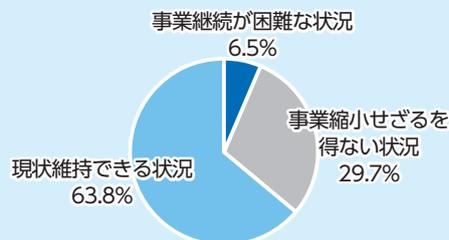
順位	業種	職種	事業所数	割合(%)
1位	建設業	建設スタッフ	654	25.3%
2位	製造業	製造スタッフ	379	14.7%
3位	小売業	販売スタッフ	225	8.7%

- ・正社員を雇用している5,378社のうち、「不足している」と回答した事業者は、38.7%(2,084社)を占めており、不足している人数は4,561人を超えている。
- ・不足している従業員は「建設業」の「建設スタッフ」が最も多い。
- ・次いで、「製造業」の「製造スタッフ」となっている。

事業継続に関する影響度

<問3> 事業継続に関する影響度 n=2,084

- ・「不足している」と回答した事業者のうち、「事業継続が困難な状況」、「事業縮小せざるを得ない状況」と回答した事業者が36.2%(754社)となっている。



支援ニーズ

<問4> 課題解決に向けて取り組みたいこと(上位3項目)

※複数回答可

- ・人手不足の解決に向けて取り組みたいこととして、「賃上げ・処遇改善」が最も高い。
- ・次いで、「事業・業務の見直し」となっている。

順位	内容	事業所数	割合(%)
1位	賃上げ・処遇改善	869	16.5%
2位	事業・業務の見直し	748	14.2%
3位	求人票の見直し	741	14.0%

まとめ

- ・人手不足の業種として、建設業や製造業となっており、業種別の支援が必要なが判明した。
- ・人手不足の解決策として、優秀な人材の確保や現在の従業員の離職の防止につなげる賃上げと、ビジネスモデルの見直しに対する支援ニーズが高い。

商工会は人手不足対策の支援に取り組みます！

県内21商工会では、個別企業のニーズに合わせた人手不足解決に向けた取組を支援しています。
お近くの商工会へご相談ください。

秋田県商工会連合会公式ホームページ
人手不足対策特設ページ



商工会活動を支援する秋田県議会議員連盟との「情報交換会」

標記会議を9月17日(水)に開催し、県議会議員38名、商工会関係者40名が参加しました。

会議では、「移住起業家が生み出す新たな産業と雇用について」をテーマに、県内から3事業者に取組事例を発表いただき、若者の起業や定住の促進に必要な施策について意見交換を行いました。



3事業者が発表する様子

- | | | |
|------------------|---------------------|-----------|
| 発表事業者
(写真左から) | ・株式会社アウトクropp | (河辺雄和商工会) |
| | ・稲とアガベ株式会社 | (男鹿市商工会) |
| | ・東成瀬テックソリューションズ株式会社 | (東成瀬村商工会) |

第10回経営支援事例発表秋田県大会

標記大会を9月4日(木)に秋田市イヤタカで開催しました。県内商工会代表9名による日頃の支援成果発表を会場とオンライン配信で全県の職員が参加しました。

【発表順】

商工会名	発表者	発表テーマ
にかほ市	千葉 隆司	一人娘が挑戦する「ニクタン」の冷凍商品化と販路拡大 ～老舗町中華の味と暖簾は私が守る～
よこて市	藤倉 美穂	伴走型支援そして自走化へ モニタリングサービスで業績アップ! 最優秀賞
湖東3町	三浦翔太郎	包丁で新たな販路を切り拓く 第三者承継塗料店の新たな挑戦
男鹿市	鈴木 康記	事業者間連携 熱血移住夫婦の事業が魅力を増していく話。
仙北市	三浦 貴大	プリントショップの経営革新 ～現状分析から新たな挑戦へ～
由利本荘市	狩野 博美	物価高騰による利益減を食い止める!
白神八峰	大山 涼生	経営危機からの脱却 ～突然の事業承継へ向き合う伴走支援～
よこて市	栗田 拓	「VIET NAM QUAN」創業! ～十文字町のベトナムにきてたんシェ～
白神八峰	田村 真也	地域が繋ぎ支える特産品の未来 ～「峰浜なし」の承継と創業支援～



<最優秀賞受賞者>
藤倉経営支援員



発表者及び審査委員との
記念写真

第13回経営支援事例発表東北ブロック大会

標記東北ブロック大会が、10月8日(水)に仙北市立角館樺細工伝承館を会場に開催され、東北6県の商工会職員129名が参加しました。

各県の代表者が、会員事業所の経営改善や業績向上効果、経営指導の成功のポイント等、優れた経営支援事例について発表しました。

その結果、福島県代表の青柳孝経営指導員(石川町商工会)が、東北経済産業局長賞(最優秀賞)を受賞しました。また、本県代表者の藤倉美穂経営支援員(よこて市商工会)は、優秀賞を受賞しました。

広告

商工会員だけの大きな特典
商工会が提案する4つの安心サポート

商工貯蓄共済

経営指導 経営のトータルサポート	生命保障 万が一に備えた リスク管理サポート
資金繰り 企業の資金繰り サポート	貯蓄 資産の充実 サポート

どちらも毎月
2,000円
から

あなたも家族もまるごと守る!
頼れる補償の商工会の福祉共済

全国商工会会員福祉共済

「けが」の 補償	「病氣」の 補償	「がん」の 補償
-------------	-------------	-------------



※この紙は再生紙を使用しています。

発行所/秋田県商工会連合会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号秋田県商工会館内 電話/018-863-8491(代)
購読料/1部10円(会費を含む)